

ふれあう



5/5 ます釣り大会&子どもますつかみ大会

中須川用水路で21回目となるます釣り大会（西濃水産漁業協同組合安八支部主催）・安八子どもますつかみ大会（同大会実行委員会主催）が開催されました。

ます釣り大会では、自慢の釣り道具と様々なエサを使って親子や3世代、友人と楽しんでますを釣り上げていました。

ますつかみ大会では、園児と小学生が水路のなかをビショ濡れになりながらタモで逃げるますを夢中になってつかまえていました。中には、元から水路にいた鯉をつかまえる子もいました。

大人たちは、水路の上からますのいそうな場所を教えながら一緒に楽しんでいました。

5/7 名森小学校 サクランボ集会

名森小学校の校庭にたわわに実ったサクランボの収穫を、1年生（93人）と6年生（79人）が協力しながら行いました。1年生にとっては高いところに実っているサクランボに手が届くように、6年生が1年生をおんぶして、仲良く協力して収穫を楽しみました。この木は、子どもたちに植物の成長過程や収穫の楽しさを学んでもらうために「実のなる木」として植栽されたものです。

収穫したサクランボは、給食の時間に全校児童でおいしく食べました。また、6年生の代表児童が堀町長に「美味しいサクランボを食べてください」と届けました。

5/14 牧小学校 イチゴ交流会

牧小学校の学校農園で1年生（13人）と2年生（12人）があすわ苑のお年寄りを招いて、牧長寿会の皆さんの指導のもとイチゴを収穫しながら交流しました。

あすわ苑のお年寄りはとてもうれしそうに「ここでいただくイチゴは本当に格別で美味しいです」と話してくれました。

この交流は、子どもたちが相手を思いやり、誰に対しても優しく接することができるよう、毎年行われています。



牧長寿会の皆さんと一緒に収穫（イチゴ交流会）

